



おはようございます！！
藤林イザヤです。

今日は木曜日で、
祈祷会が行われます。

今晚は、
和田絵理沙神学生が、
メッセージを語ります。

今晚も、
特別な恵みが
あなたに開かれます。

是非、
楽しみにご出席下さい。

また、
祈祷課題も、
心を合わせて
お祈りしましょう。

Zoom アバハウスで、
配信しますので、
ぜひ、
ご一緒致しましょう。

~~~~~

本日の祈祷会の  
視聴 URL は、  
以下のものになります。

↓            ↓            ↓

<https://zoom.us/meeting/705225253>

ミーティング ID は、

705-225-253

です。

パスワードは、

kcc

と入れて下さい。

祈りをする事が  
できる！！

という方は、  
お名前の前に、

「○」

を入れておいて下さい。

よろしくお願ひします。

\*\*\*\*\*

◆本日の聖書箇所です！！

## テサロニケの信徒への手紙一 1.1

です。

.....

■本日の聖句です！！

「1 パウロと  
シルワノとテモテから、  
父なる神と  
主イエス・キリストにある  
テサロニケの教会へ。

恵みと平和が  
あなたがたにありますように」

(テサロニケの信徒への手紙一 1.1 : 協会共同訳)

※以下、引用があれば、

協会共同訳です。

\*\*\*\*\*

ライフチェンジング・メッセージ！

『日本代表招集！』

↓            ↓            ↓

<https://youtu.be/2u6qXBDsSWU>

\*\*\*\*\*

今朝は、  
新約聖書の最古の文書、  
テサロニケの信徒への手紙一を

味わっていきます。

テサロニケの教会は、  
使徒言行録によると、  
パウロの第2回伝道旅行で、  
開拓されて、  
建て上げられたと  
されています。

その後、  
パウロは、  
別の場所に移動して、  
アテネで滞在していた時に、  
テサロニケの教会の現状について  
報告を受けました。

一緒に同行していたテモテを、

派遣して、  
テサロニケの教会の実情を、  
聞いてきたのでした。

そこで、  
テモテの報告を受けて、  
矢も楯もたまらず、  
この手紙をしたためたと  
思われます。

テサロニケの教会の人々も、  
パウロを慕っていました。

そして、  
テモテを通して、  
色んな質問も出したようです。



そういったこともあり、  
応答するために、  
再訪することが  
1 番ですが、  
そもいかない事情が  
あったようです。

そこで、  
手紙を送る、  
ということで、  
テサロニケの教会の信徒に、  
具体的な教えを与えた  
のでした。

この後、  
パウロは、  
各地を移動して伝道します。

その度に、  
残してきた教会へ  
手紙を送りながら、  
現実の問題を解決する  
方向づけを行ったのです。

まさに、  
新約聖書のパウロ書簡が、  
数多く残りましたが、  
その皮切りが、  
テサロニケの教会との関わり  
だったのでした。

.....

さて、  
今朝は、  
冒頭の挨拶を味わいます。

手紙ですから、  
差出人が記されます。

パウロは、  
いの一番に出てきます。

次は、  
シルワノ、  
ですね。

恐らくは、  
使徒言行録によると

第2回伝道旅行には、  
シラス、  
が同行しています。

なので、  
発音としては、  
ラテン語読みの  
シルワノが、  
アラム語のギリシャ語音訳である  
シラスのことだと思われます。

シラスは、  
ペトロとも  
よく同行した人物でしたね。

パウロも、  
随行員として、

伴ったのでした。

さらに、  
テモテが出てきます。

勿論、  
テモテへの手紙の  
テモテです。

このテモテは、  
パウロの手足となって、  
様々な助けをしていたようです。

さらに、  
この時には、  
テサロニケの教会に

派遣して、  
教会が直面している実情を、  
パウロに報告してくれた、  
功労者でした。

なので、  
書き出しにおいて、  
テサロニケの教会の信徒たちに、  
テモテの存在を知らせた、  
というのは、  
チャンと報告を受けたよ、  
というパウロからのサインでした。

.....

さて、  
テサロニケの教会へ、

と宛先を語ります。

つまり、  
教会という共同体への手紙だ、  
ということです。

なので、  
教会の礼拝の集まりで、  
読み上げることを、  
想定したものと  
言えるでしょう。

そして、  
教会、  
テサロニケの教会は、  
大切な関係に生きている存在だ、  
ということ

明示しました。

その関係は、  
父なる神と、  
主イエス・キリストに  
結ばれた存在、  
ということでした。

パウロ書簡では、  
結ばれた、  
と訳されていますが、  
元の言葉は、

「中にいる！！」

ということです。



そうです。

神とイエス・キリストとの  
交わりの中にいる！！  
ということです。

中にいる！！  
ということは、  
外にはいない！！  
ということです。

そうですよね。

建物の中にいたら、  
外にはいません。

逆に、  
戸外にいたら、  
中にはいません。

テサロニケの教会の  
信徒たちは、

「父なる神と  
主イエス・キリストの  
中にいる！！」

のだ、  
ということを、  
強く明示しているのです。

そうです。

神様が、  
徹底して、  
大切に取り扱っておられる、  
存在なのでした。

このことが、  
中にいる！！  
ということであり、  
結ばれている、  
ということなのです。

主なる神様は、  
父ですから、  
テサロニケの信徒たちは、

「神の子！！」

ですね。

神様との親子関係に、  
主イエス・キリストによって、  
入れられたのです。

このことを、  
心に刻むようにと、  
丁寧に語り掛けているのです。

また、  
教会は、  
信じる者たちの集まり、  
ですね。

元々の意味は、

「召し出された者の集まり」

「呼び出された者の集まり」

ということです。

今、

来春の WBC、

ワールド・ベースボール・クラシック、

という野球の世界大会のために、

日本代表が呼び出されています。

誰が呼ばれるのか、

ということが、

大変気になっています。

今は、  
日本人選手だけです。

このメンバーに、  
大リーグで活躍している、  
大谷翔平選手とか、  
ダルビッシュ有選手、  
鈴木誠也選手などが、  
加わってくる……  
ということは、  
想像するだけでも、  
ワクワクしますね。

えっ？！

今は、  
野球じゃないでしょう？

そうでした。

今は、  
2022年11月ですから、  
サッカーですね。

サッカーの4年に1度の祭典、  
ワールドカップが、  
カタールで開催されます。

このW杯に出る、  
ということだけでも、  
名誉なことですね。

勿論、  
そこで活躍して、  
将来を開こうとしている  
若手もおります。

また、  
長友佑都選手や  
吉田麻也選手、  
さらに、  
ゴールキーパーの  
川島永嗣選手らの名前を  
見ますと、  
長年に渡って  
日本のサッカーを牽引してきた  
ベテランなので、  
改めて選ばれる凄さを、  
思います。



30代になっても、  
世界の第一線で戦う、  
ということは、  
並大抵のことでは  
ありませんから。

ともあれ、  
召し出される、  
呼び出される、  
ということは、  
もの凄く名誉なことですね。

長友選手のお子さんたちが、  
狂喜乱舞していたのが、  
とっても印象的でした。

.....

教会というのは、  
まさに、  
主なる神様に  
呼び出された人々の  
集まりなのです。

特命招集された存在、  
それが  
キリスト教会なのです。

なので、  
テサロニケの教会に対しても、  
そういった神様の特別な選び、  
招き、  
召しを感じながら、  
パウロは、

書き出しているのです。

.....

最後に、  
恵みと平和を、  
祝福の祈りとして  
送ります。

恵みを祈る、  
というのは、  
ギリシャ人が  
通常していた挨拶を  
援用しているようです。

さらに、

平和、  
というと、  
ユダヤ人の挨拶が  
想起されますね。

そうです。

平和は、  
ヘブライ語で、  
シャローム、  
と言います。

いつの時間帯でも、  
使うことができる、  
便利な挨拶語でもあります。

ともあれ、  
この2つを組み合わせ、  
神様の特別な祝福が、  
あなた方にあるように、  
祈るのです。

また、  
恵み、  
という言葉は、  
イエス・キリストに  
冠せられます。

祝祷の時には、  
主イエス・キリストの恵み、  
と唱えるからです。

ここには、

恵み、  
つまり、  
神様からの特別なプレゼント、  
無償の贈り物、  
主イエスが開いた、  
十字架の救い！！  
というものが、  
イメージされています。

さらに、  
平和です。

マタイ伝で、  
山上の垂訓があります。

そこでは、  
こう記されています。

「9 平和を造る人々は、  
幸いである。

その人たちは  
神の子と呼ばれる！！」  
(マタイ伝 5.9)

そうです。

平和は、  
天から降ってくる、  
のではありません。

あなた方が、  
神の子として、

生きていく中で、

「創り出すのです！！」

と語っているとも  
言えるでしょう。

平和は、  
カオス、  
無秩序と対比される  
概念です。

なので、  
平和というのは、  
秩序だった状態、  
ということになりますね。



色んなことで、  
心が乱れたり、  
教会の内部で、  
混乱が生じることも  
あったのでしょうか。

でも、  
1人1人が、  
キリストの恵みによって、  
罪から救われて、  
神の子として生き、  
平和を生み出すように！！  
と励まして祈るのです。

.....

今朝は、

このところから、  
キリストの中にいる！！  
ということ、  
もう一度、  
しっかりと受け止めましょう。

あなたも、  
主イエス・キリストの恵みが、  
開かれた存在です。

すると  
十字架にあやかる  
洗礼を受けて  
神の子とされました。

「28 私たちは  
神の中に

生き、  
動き、  
存在しているからです。

皆さんのうちの  
ある詩人たちも、

『我らも  
その子孫である』  
と言っているとおりです」  
(使徒言行録 17.28)

まさにあなたは、  
神の中に、  
生き動き、  
存在しているのです。

神様との関係に、

入れられました。

これは、  
特別招集された  
神様の召しに基づくのです。

自分は、  
神様に特別招集されたのだ、  
ということ  
自覚することです。

意気に感じて、  
生きていきましょう。

あなたは、  
この日本においては、

神様に選ばれた  
日本代表なんです。

そうです。

今日も、  
日本代表として、  
その招集に恥じない、  
最高のパフォーマンスを  
出していこうではありませんか。

まさに、  
神の子・キリスト者は、  
このようなパフォーマンスを、  
日々出していく存在なのです。

楽しみですね。

どんなゴールを、  
決めるでしょうか？

わくわくしながら、  
神様も、  
あなたの躍動する姿を、  
注目しておられますよ。

W杯で、  
日本の選手を応援するように、  
神様は、  
あなたの人生というフィールドで、  
あなたが大活躍する様を、  
力を入れて応援して下さいます。

さあ、  
今日も、  
天国を沸き立たせるような、  
歩みを始めましょう！！

\*\*\*\*\*

ご一緒に祈りましょう。

天のお父様。

感謝を捧げます。

日本代表として、  
招集して下さい、  
本当に感謝です。

思い切り、

今日も躍動します！！

でも、  
徹底して、  
祝福を宣言し続ける力を  
与えて下さい。

導いてください。

主イエス・キリスト様の  
お名前によって祈ります。

アーメン。

God is good! All the time!





God bless you! God, Be with You!



今日は、  
この辺で失礼いたします。

最後までお読み頂きまして、  
ありがとうございます。

また、メールいたします！



【中央チャペリタン】

(*Chuo chapelitan*)

~*Gospel for the Millions*~

発行者：藤林イザヤ

発行者住所：〒604-0845

京都市中京区二条殿町 540

T E L : 080-4295-0991

E-mail : [izaya@chuochapel.com](mailto:izaya@chuochapel.com)

<京都中央チャペル 感謝献金サイト>

⇒<http://blog.livedoor.jp/daijofudadoglovers/archives/12807278.html>

京都中央チャペル ゆうちよ口座

⇒振替口座 01090-3-52922

もしくは、

ゆうちょ銀行 当座 109 支店

番号：0052922

名前：京都中央チャペル

※当座、ですので、  
お間違いのないように  
お願いします。

.....

藤林からのメールを  
受け取りたくない場合には、

コチラ ⇒

<https://canyon-ex.jp/fx19152/1CELSsc>

から受取拒否の設定を  
してください。

※一旦、解除してしまうと、  
今後のコンテンツが  
受け取れなくなりますので  
十分ご注意ください。

